

ハモオンライン

川原 颯馬

この春、ぼくは、長伏小学校の6年生、最上級生になりました。だけど、学校には五回しか行けていません。それは、全国で新型コロナウイルスの感染が広がっていて、たくさんの方が病気になり、たり、死んでしまったりして、いりません。

始業式では、新しいクラスが発表され、仲良しの友達がいはいいて、運動会や修学旅行、毎日の学校も楽しいはずなのに、家から出ることが出来ません。

四回の登校日では、何人かの友達と学校で会うことが出来ました。十分ぐらいで帰らなくてはいけなくて、あまり話が出来ませんでした。

でも、ぼくには、強い味方がいます。それは、いつもは意地悪なお兄ちゃん。去年のたん生日、クリスマスに買ったボイスキャットが出来るマイク付きのヘッドフォンで

す。

ぼくは、朝起きると、顔を洗って、なわ飛
びをやった後、ごはんを食べます。最近
運動不足で少しあなかポッコリしてきたので、
はい、ポッコリのお父さんとランニングや
サイクリングもやっています。そして、歯
みがきや宿題、やる事が全部終わると、自由
時間、ゲームが出来ます。

ぼくは、フォートナイトというゲームが大
好きで、毎日やっています。このゲームは、

はなれていゝ友達といゝし、ト、インターネ
ットでつながって、遊ぶことが出来ます。だ
から、ゲームの中のぼくと友達、ボイスチ
ットで話をしながら、協力して遊んでいます。
まるで、となく友達がいるみたいです。

でも、部屋の中には、ぼく一人しかいませ
ん。やっぱり、学校に行くと、顔を見て話を
したいです。早く学校に行けるようにならな
いと、あなかのポッコリがお父さんみたいにな
な、ちゃいます。